



AAA

Case Study Club 51th



Case Study Club

テーマ：終末期のケア イマドコの使い方

2024年9月吉日

代表理事 大浦紀彦

AAAでは、毎月第1木曜日にcase study club（症例検討会）をzoomで開催しています。透析患者の包括的高度慢性下肢虚血CLTIの診療を行っている、ある時期から足の治療ではなく全身状態が急激に悪くなって、在宅でお看取りつまり緩和医療へ治療方針を転換しなければならないことがしばしばあります。

透析クリニックでは、透析の末期のことやCLTIの末期については、患者、患者家族には全くはなされていないことが多く、足の治療を行っている形成外科から生命予後の話をすると、びっくりされます。

一時期ACPについても話題になっていましたが、予後のことは、形成外科であってもきちんと患者と家族に話をしておくべきと考えています。当然、透析クリニックでももっときちんと、看取りや緩和医療のことをお話してもらいたいと思います。

予後についてお話をするとき、役に立つのが、大井先生が開発されたImadokoです。

この使い方、どうやって作ったのかなど、大井先生からお話を伺います。

また循環器においても心不全の末期についてお話をすることがあり、同様の道しるべになるものを舟橋先生もおつくりになっています。お二人の先生から終末期緩和医療についてのお話を伺います。

開催日時：2024年**10**月**3**日(木) 19:00-21:00

参加費 無料

【パネリスト】

おおい在宅緩和ケアクリニック 院長 大井 裕子先生
杏林大学医学部 循環器内科 舟橋紗耶華先生

参加申し込みは右QRコード
または下記URLより登録してください。

https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN__TTNSF2O5SZWPYs-0lyqUaw



[Theater - Act against Pressure Injury](#)

